

大照学園授産部 第二作業棟 完成！



この度、授産部第二作業棟が完成しました。
昭和40年代の木造二階建旧第二作業棟から、写真の通り
鉄筋コンクリート三階建の立派な作業棟が完成しまし
た。
補助金は公益財団法人JKAより約1/3の補助金をいただき
ました。建物概要は以下の通りです

1階	103.41 m ²
2階	104.87 m ²
3階	88.50 m ²
延床面積	296.78 m ²
総工費	155,483,200 円
補助金	47,796,016 円
自己資金	107,687,184 円

内覧会では浄土宗宗務総長豊岡鐸尔様、竣工式では総本山知恩院
執事長北川一有様、衆議院議員前原誠司様、浄土宗社会国際局局
長杉山俊明様他多数の方々にお越しいただきました。



総本山知恩院 北川一有 執事長



前原誠司衆議院議員



1階陶器室



2階作業室



3階作業室



2階作静養室

	後援会だより	平成29年11月1日 発行人 大照学園 後援会 〒605-0062 京都市東山区林下町402 電話:075-531-0138 FAX:075-531-0139 ホームページ http://www.taisyo-gakuen.jp

JKA補助による授産新棟が完成し以下のような事業実施効果が見込まれます。

- ①.建物が新しくなった事による利用者の情緒の安定
- ②作業に取り組む意欲の増進
- ③意欲の増進による作業量の増加
- ④エレベータ設置されたことによる車椅子利用者の受入れ
- ⑤より一層の新規利用者の受け入れ
- ⑥観光客や旅行者などへの作品の販売や障害者福祉の啓発
- ⑦地域への様々なイベント、バザーなどの際の開放



前原議員よりお言葉をいただきました

授産部第二作業棟地鎮式

二十九年八月三日に授産部第二作業棟地鎮式を行いました。旧建物は昭和四十年の木造で、昨今あららこちらで起こっている地震が京都にはまったく発生しておらず、万一発生時の安全確保のためにも、早急に改築する事になりました。補助金交付が難しい中、JKA（自転車振興会）様から約1/3補助をいただける形となり、大変感謝しております。

ご多用の中、総本山知恩院北川一有執事長、杉山俊明浄土宗社会国際局長、小田芳隆京都教区長、前原誠司議員、福山哲郎議員、中野洋一議員、都タクシー筒井基好社長等出席賜りこの場を借りてお礼申し上げます。

新棟は鉄筋三階建ですが、完成の折にはまた報告させていただきます。